

平成21年11月18日

総務部 予算調整室

連絡先 059-224-2216

平成21年度 12月補正(その2)予算について

今回の補正予算は、現下の厳しい雇用経済情勢に鑑み、年末から年度末に向けての対策を強化するため、所要の措置を講じるものです。

【12月補正(その2)後の予算規模】

(単位: 千円、%)

	20年度最終 予算額	21年度現計 予算額	12月補正額 (その2)	補正後累計	伸び率	
					/	/
一般会計	735,445,375	759,463,693	368,430	759,832,123	3.3	0.0
特別会計	22,805,381	23,441,040	-	23,441,040	2.8	0.0
企業会計	68,311,794	60,235,551	4,262	60,239,813	11.8	0.0
合計	826,562,550	843,140,284	372,692	843,512,976	2.1	0.0

一般会計の内容

368,430千円

1 歳入の主要点

(1) 繰入金

368,430千円

基金繰入金については、緊急雇用創出事業臨時特例基金で360,775千円、財政調整基金で7,655千円をそれぞれ増額するなど、368,430千円を増額補正する。

2 歳出の主要点

(1) 第六次緊急雇用経済対策

368,430千円

雇用対策

三重県緊急雇用創出事業(県実施分)

362,750千円

急激な経済情勢の変動により、離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者等の失業者に対して、次の雇用までの短期の雇用・就業機会を提供する。

(新規雇用創出 332 人)

～介護雇用プログラム緊急雇用創出事業～ (新規雇用 80 人)

求人ニーズの高い介護分野での人材の育成・確保を図るため、離職失業者等を雇い入れ、介護施設で介護補助業務に従事しながら介護資格の取得をめざす。

求職者総合支援センター事業

2,287千円

求職者総合支援センターの利用者が、一つの窓口で雇用・生活支援、法律相談等の各種支援サービスを受けられるよう、国・市町との連携のもと、「ワンストップ・サービス・デイ」を実施する。

新規高卒未就職者支援事業

債務負担行為の設定

新規高卒予定者の就職内定率が非常に厳しくなっていることから、増加することが見込まれる新規高卒未就職者に対して、職業訓練等の支援を平成22年4月から迅速に実施するため、債務負担行為を設定する。

経済対策

ア 中小企業等経営安定化

中小企業金融対策事業

3,393千円

中小企業の年末から年度末における資金繰り等を支援するために、小規模事業資金において小規模事業経営サポート資金(融資枠40億円)の追加や日本政策金融公庫の小規模事業者経営改善資金融資(マル経融資)への利子補給(融資枠60億円)を行うことにより、総額100億円の融資枠を追加する。また、中小企業の事業再生における資金調達の円滑化を図るとともに、年末・年度末に向けて県が実施する金融対策の周知を図る。

農業経営、漁業近代化資金融通事業

債務負担行為の設定

農業・漁業を取り巻く経営環境が農作物や水産物の価格低迷等により悪化している中、先の台風18号によって更なる打撃を受けた県内農業者、漁業者に対して、融資枠の拡充や利子補給の上乗せなどの支援を行うことにより、今後の経営の維持を図り、地域経済への影響を最小限に抑える。